


東京工芸大学「学生による工・芸共同研究」成果報告書

共同研究 責任者	所 属： 芸術学部学部 映像学科	学籍番号： 0922094	氏 名： 村瀬 綾嶺	
申請活動名	波浮港現代美術展における映像ワークショップ活動			

指導(支援)教員名	所属・職位	役割分担	
李容旭	映像学科准教授	ワークショップ運営	
参加した学生の氏名・所属・役割分担			
所 属： 芸術学部映像学科	氏名： 川村俊彰	役割：	リーダー/ワークショップ運営
所 属： 芸術学部映像学科	氏名： 村瀬綾嶺	役割：	ワークショップアシスタント
所 属： 芸術学部映像学科	氏名： 佐藤美香理	役割：	ワークショップアシスタント
所 属： 芸術学部映像学科	氏名： 藤谷秀法	役割：	ワークショップアシスタント
所 属： 芸術学部映像学科	氏名： 鍛冶成美	役割：	ワークショップアシスタント
所 属： 芸術学部映像学科	氏名： 石垣梓	役割：	ワークショップアシスタント
所 属： 芸術学部映像学科	氏名： 神戸希穂	役割：	ワークショップアシスタント
所 属： 芸術学部映像学科	氏名： 清水敬一	役割：	ワークショップアシスタント
所 属： 芸術学部映像学科	氏名： 瀧本律基	役割：	ワークショップアシスタント
所 属： 芸術学部映像学科	氏名： 原島七徳	役割：	ワークショップアシスタント
所 属： 工学部メディア画像学科	氏名： 大崎義貴	役割：	ワークショップアシスタント
合 計		12	名
活動の内容(できるだけ詳しく)			
<p>2011年8月21日～8月25日にかけて伊豆大島で行われた「2011 波浮港現代美術展」で映像ワークショップ「みつけ大島、さがせ今を!!」を開催。</p> <p>集まった地元の小学生から高校生 7名の参加者とともに5つのグループに分かれて活動しました。</p> <p>「伊豆大島の紹介したいところ」 「伊豆大島の好きなところ」</p> <p>を学生たちに提案してもらい、それを基にして企画から撮影、編集を3日間かけて行い、伊豆大島のPRCMを作成。</p>			

最終日には全員で上映会を行い、
 地元の学生たちに映像をつくるプロセスから作品完成の喜びまで伝えられたと思います。

活動のスケジュール

- 21日 伊豆大島に到着
- 22日 旧波浮小学校にて参加者である地元の子供たちと顔合わせ
 子供たちとCMの企画などを打ち合わせ
- 23日 撮影
- 24日 編集
- 25日 完成作品上映会
 伊豆大島から出発
 解散

活動により得られた成果

芸術部と工学部、異なる学年の人々が今回のワークショップで協力し、意見を出し合うことによって、
 信頼関係が生まれ、ワークショップ終了後も映像制作などを通して学部、学年の垣根を越えて交流が続いています。

工学部の学生も撮影、編集など、普段は体験できない映像制作は貴重な経験だったそうです。

またこの活動を通してCM 5 作品が完成。その内、2 作品が「LOVE LOCAL 地元CMコンテスト2011」に出品。
 ポートフォリオにまとめたり、学生たちの映像制作活動もワークショップを通して活発化しました。

使用したカメラはこの企画に賛同していただいたキャノン株式会社からお借りし、ワークショップ終了後、完成した
 作品をキャノン株式会社の方々にも見ていただきました。

またワークショップの様子を地元新聞「南海タイムス」、機関誌「美育文化」が記事として掲載。

以上のことから「東京工芸大学」のアピールに大きくつながったと思います。

完成した作品は伊豆大島広報の方に伊豆大島広報用CMとして提供しました。

今後の活動予定

2012年におこなわれる波浮港現代美術展でも映像ワークショップを開催予定。

活動経費 ※金額を記入

1. 物品費		(円)
機器備品支出		(円)
用品費・消耗品費	96719	(円)
図書・図書資料費		(円)
その他物品費		(円)
2. 活動費		(円)
旅費	428950	(円)
通信運搬費		(円)
印刷製本費		(円)
業務委託費		(円)
諸会費		
その他活動費	2060	(円)
経費合計	527729	(円)

※ 別途 成果報告書(詳細版84ページ)
 DVD 提出